

M&A

プロフィール

コニカミノルタ▶アンブリー・ジェネティクス

	この案件の概要
▽買 手	コニカミノルタ
◦財務アド バイザー	G C A
▽買 先	アンブリー・ジェネティクス
◦財務アド バイザー	I n t r e p i d
▽金 額	902億円 (1ドル=110円換算)
▽公 表 日	7月6日

買い手の財務助言にG C A

コニカミノルタが遺伝子によるがん診断を手掛ける米アンブリー・ジェネティクスを官民ファンドの産業革新機構とともに買収する。出資比率はコニカミノルタが60%、機構が40%を予定する。アンブリーは非上場会社。

アンブリー社が業績などで一定の基準を満たせば追加支払いが発生する条項があり、買収総額は1100億円に達する可能性がある。

今回のM&A（合併・買収）における財務アドバイザーはコニカミノルタ側が東証1部上場のG C A、アンブリー側が米西海岸に本拠を置くIntrepid（イントレピッド）と、ともにM&Aのアドバイスを専門に手掛けるブティックが務めた。G C Aは2008年に米サヴィアン、16年に英アルティウムと海外の同業を相次ぎ買収してきており、海外案件の助言にも力を入れている。

法務アドバイザーはコニカミノルタ側がベーカー&マッケンジー、アンブリー側がジョーンズ・デイだったようだ。